

「宮崎の畜産を守る」署名運動へのご協力について

- 平成22年4月20日、宮崎県内にて口蹄疫が発生しました。
- 発生農場も多数に上っており、畜産農家の経済的・精神的苦悩は計り知れません。
- また、農業以外の産業への影響もでており、地域経済の疲弊も心配されます。

畜産農家の再建には皆様のご支援が必要です!
主旨をご理解の上、ご協力をお願い致します!

————— (ご署名のお送り方とお送り先) —————

ご署名には別紙様式をプリントアウトしてご利用ください。お送り先は下記まで、FAXまたは郵送にてお送りください。

FAX 0985-31-5753 住所 〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1番地1 「JA宮崎中央会」 宛て
(問い合わせ先 JA宮崎中央会 農政課 TEL 0985-31-2052)

内閣総理大臣 菅 直人 殿
農林水産大臣 山田 正彦 殿

口蹄疫の発生により、宮崎県の畜産は今、危機に瀕しています。畜産は宮崎県の農業産出額の約6割を占めており、全国でもトップクラスに位置しています。

発生農家はもとより、周辺はじめ県内の畜産農家は、次はわが身の不安と恐怖にさらされ、精神的・経済的に限界に来ています。

つきましては、次の事項について要望いたします。

畜産農家の生活、農業経営の再建について国の全面的支援

氏名	住所
【農家への応援メッセージ】	

個人情報については署名活動のみに使用いたします。